

2022年度（令和4年度） クラフトビール市場実態調査結果

調査期間：2022年4月1日～2023年3月31日

調査範囲：2022年までに醸造を開始した、大手以外の全ブルワリー

調査ブルワリー数：655

回答社数：259（全ブルワリーの約40%）

※1.回答社以外の数量・売上金額については推定

推定方法：各ブルワリーの醸造規模をA～F（Aが最も小規模）に分類し、以下の方法にて推定

■A～E：回答社の同分類の中央値を使用 F：過去実績等から個別計算

※2.大手5社 課税移出数量はビール+発泡酒（新ジャンルを除く）を集計（2022年度数値は推定）



2022年度（令和4年度） クラフトビール市場実態調査結果

課税移出数量

43,745

キロリットル

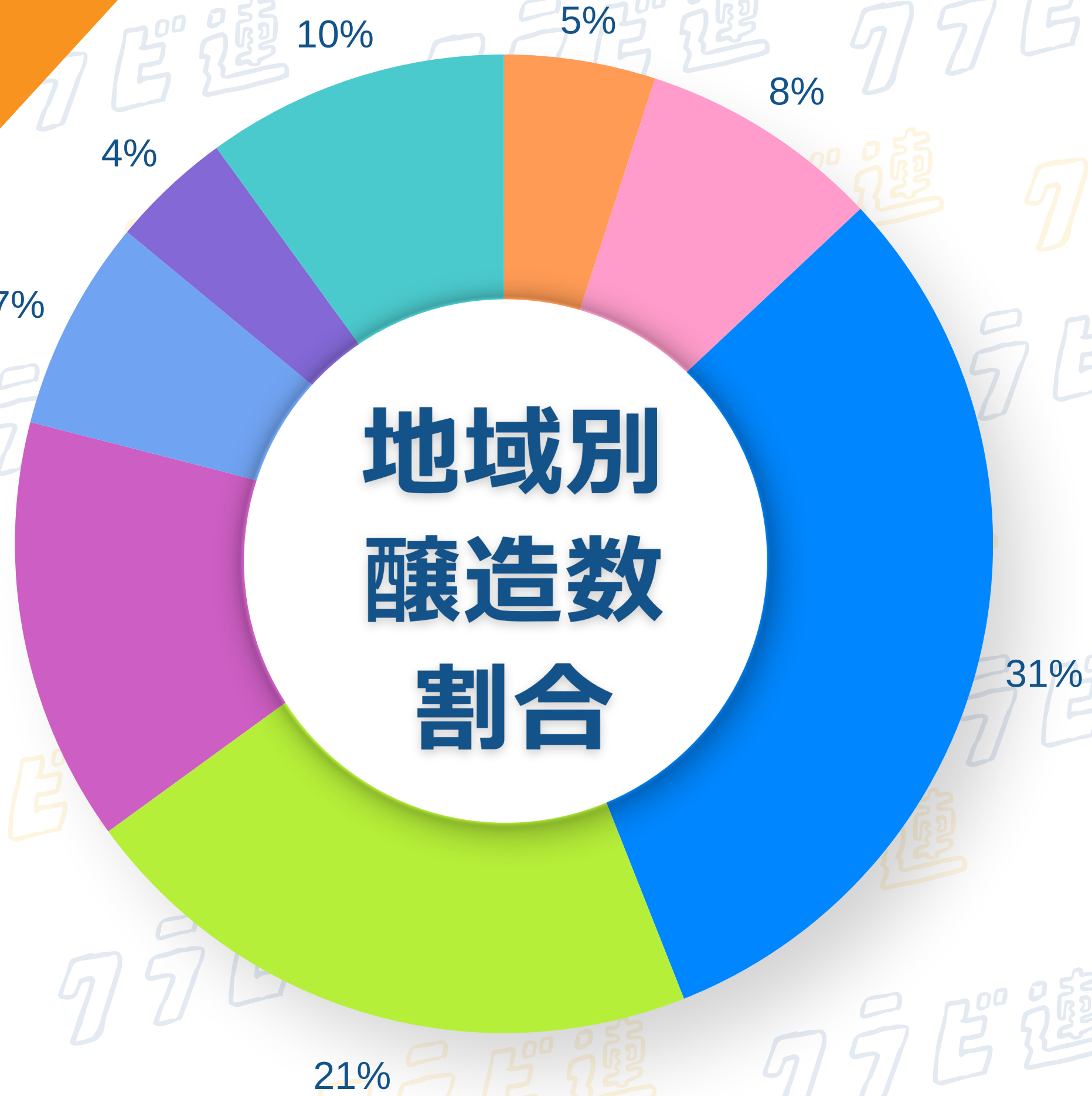
売上金額

36,065

百万円

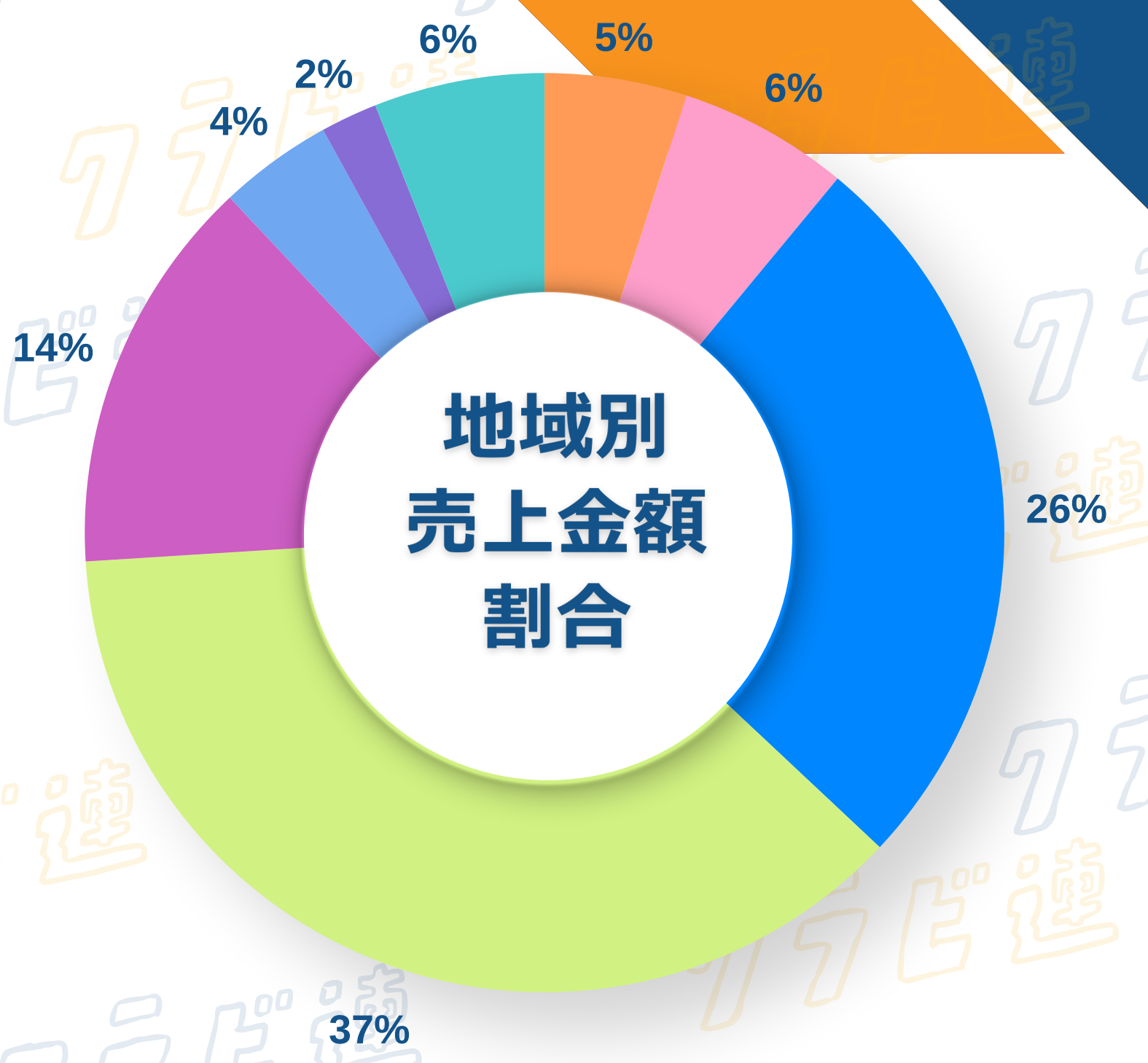
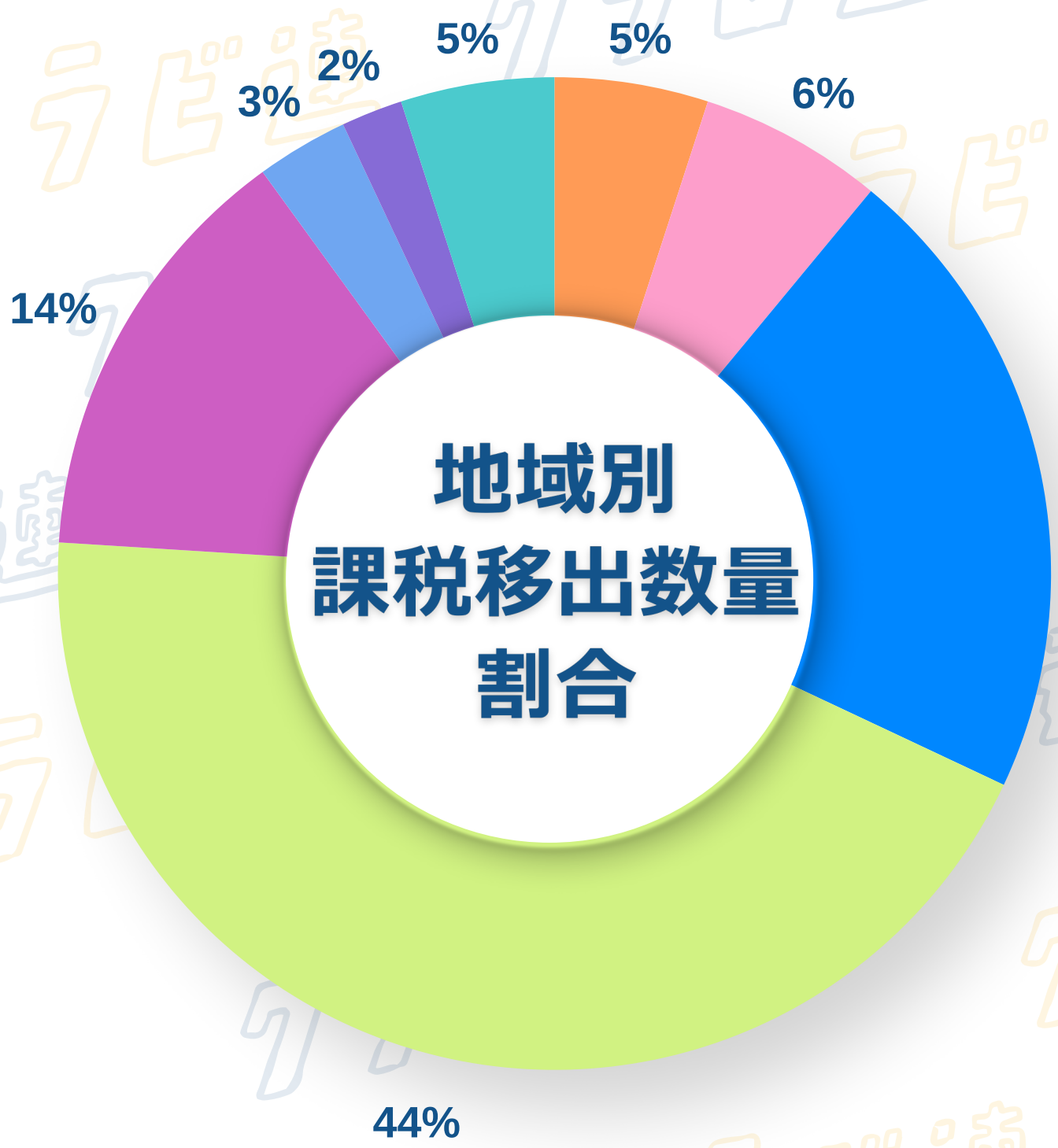


- 北海道
- 関東
- 関西
- 四国
- 東北
- 中部
- 中国
- 九州

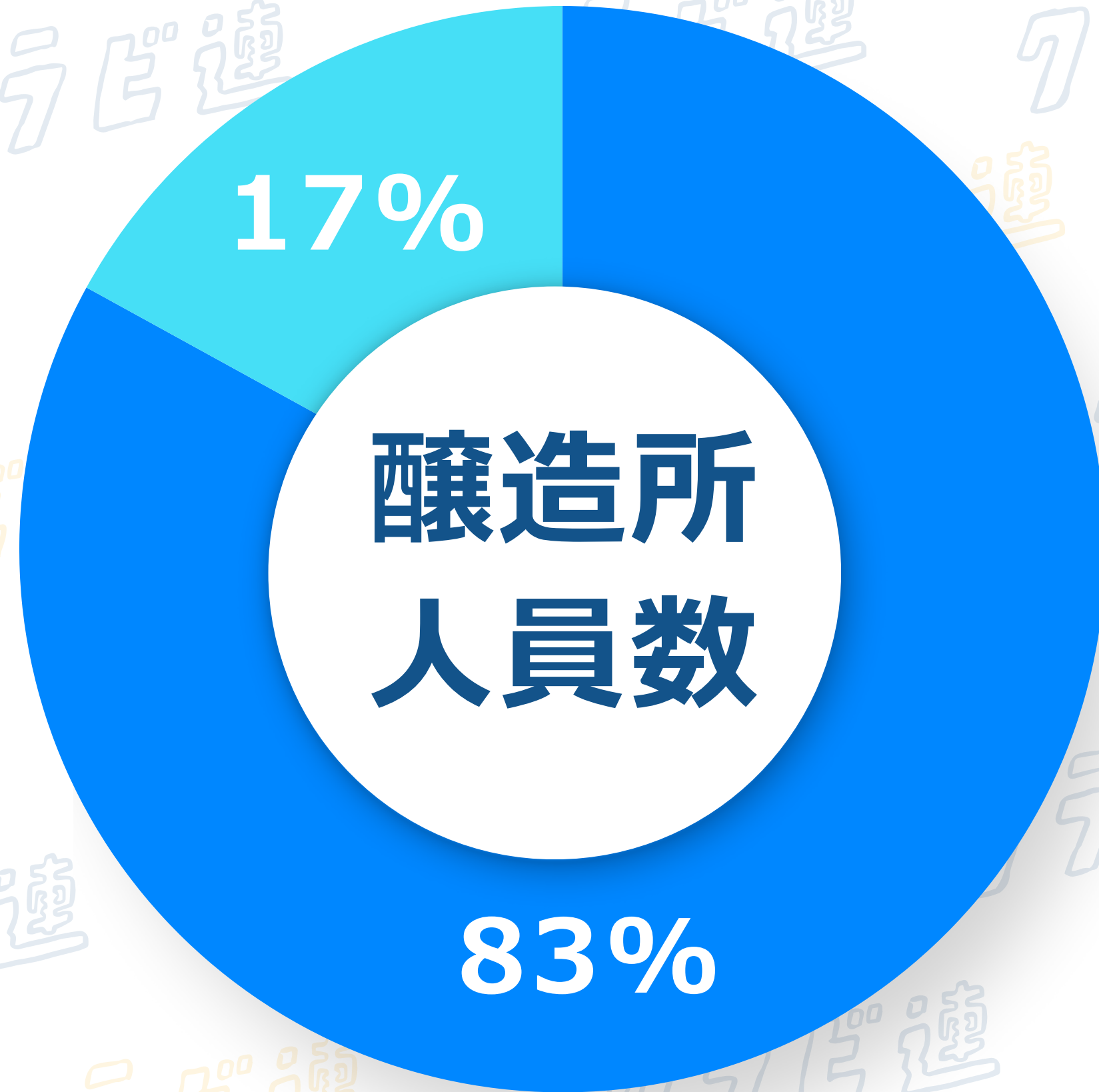


地域別
醸造数
割合





- 北海道
- 東北
- 関東
- 中部
- 関西
- 中国
- 四国
- 九州



■ 5人以下 ■ 6人以上



製造ビールのうち エールビールの割合

[エール製造50%以上業者の割合]

[エール製造100%業者の割合]

